

[優 秀 賞] ケミカルスラリーポンプ「YD-LR 型リニアシール式」



代表取締役
森 洋二氏

株式会社 ワールドケミカル

〒106-0044 東京都港区東麻布1-5-2 トウセン東麻布ビル7F

TEL. 03 (3588) 1140

<http://www.wcc.co.jp/>



軸封にメカニカルシールを使用することなく、運転中はインペラの流体バランスで液封し、停止時のみ液封作動するリニアシールを装備したケミカルスラリーポンプ。運転中にしゅう動する軸封部品がないため、発熱や磨耗がなく、吸い切り運転や空運転に強い構造。そのうえ、ポンプ本体はゴム材質より耐磨耗性に強い樹脂を選定できるため、精密ろ過やフィルタープレス圧送、反応槽からのスラリー移送、無電解めっきにも適している。

メカニカルシールを用いた従来のスラリーポンプでは、シール冷却のため、2 l / 分の冷却水を使用、年間 1,000 トンもの薬液混じりの排水処理費用がかかるのに対して、冷却水を必要とせず、排水処理が不要である。また、従来のスラリーポンプは鉱石移送が主な用途のため、ゴムインペラのポンプ効率が低く大きなモーターを必要とするが、ポンプ効率が高いため、1ランク下のモーターで同等性能が出せる。このため、11kW モーターを 7.5kW モーターに換えられることから 8 時間 / 日の運転で年間約 112,000 円の電気代を節約できる。